

第 32 回日本美容皮膚科学会 学術大会 ポスター賞を受賞 ～ 美容医療と化粧品の併用に高い有用性 ～

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、第 32 回日本美容皮膚科学会 学術大会(千葉県浦安市、7月12日～13日)において、「赤色 LED 照射と化粧品併用による肌効果の検証」の研究に対し「ポスター賞」を受賞しました。この研究は、広尾皮膚科クリニック(東京都渋谷区)の和泉達也医師の協力によるもので、美容医療と化粧品を組み合わせることで、シワ改善に高い肌効果を得られる可能性があることを示すものです。

受賞内容の概要

○第 32 回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会(<http://bihifu32.umin.jp/>)

(日本美容皮膚科学会 HP <http://www.aesthet-derm.org/>)

○受賞者 コーセー 開発研究室 木村寛子 研究員

○研究テーマ 「赤色 LED 照射と化粧品併用による肌効果の検証」

○受賞した研究の概要

本研究では、美容皮膚科の領域で小シワの治療に広く用いられる赤色LED照射とトコリエノール配合化粧品のホームユースを併用することによるシワ改善効果の検討を行った。検討の結果、赤色 LED 治療とトコリエノール配合化粧品の併用すると、赤色 LED 治療のみに比べて、より高いシワ改善効果があることが確認された。さらに、シワグレードの高低で群分けした解析から、シワグレードが高い群はシワ面積に、低い群はシワ長さ・本数・面積に、併用効果があることが明らかになった。今回の結果は、今後の美容医療と化粧品の併用効果の有用性を示すものである。

コーセーは新たな事業領域への取り組みとして、『医療(美容医療)分野との関係深化』を掲げ、『化粧品の有用性実証』、『QOL(Quality of Life)向上』、『健康科学』の視点からの様々な研究開発テーマに取り組んでいます。これまで、レーザーによるシミ除去治療のアフターケアにおけるコウジ酸配合製剤の有用性確認、日光角化症の進行阻止に対する日やけ止めの連用効果に関する知見などの研究成果を得ています。今後も生活者の更なるベネフィットを追求するために、美容医療との境界領域における化粧品の可能性を探る様々な研究・開発を行ってまいります。